Access2016 のプログラム更新版への対応

株式会社テクノシステム

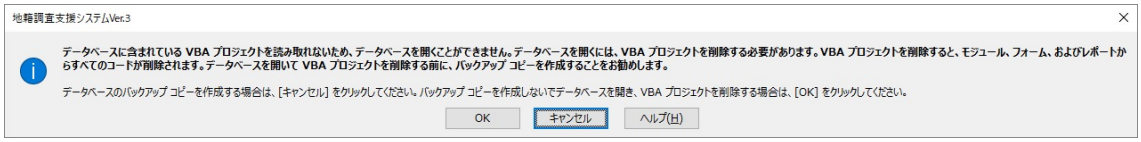
平成 29 年 10 月 12 日

現象

Office 2016 クイック実行形式向けの更新 バージョン 1708 (16.0.8431.2079) において、モジュール名やフォーム名に日本語が設定された Office のマクロ付きファイルを開こうとすると、以下のようなメッセージが表示され、正常に開くことができません。

「ＯＫ」をクリックすると、組み込まれたプログラムが削除されますので注意が必要です。

必ず「キャンセル」をクリックしてください。



原因

マイクロソフトのソフトの不具合によるものです。詳しくは、以下のＵＲＬをご参照ください。

Office2016 バージョン 1708 以降で日本語の VBA モジュール名を含むファイルを開くとエラー

https://blogs.msdn.microsoft.com/office_client_development_support_blog/2017/08/23/ver1708-issue-japanesenamevbamodule/

対策

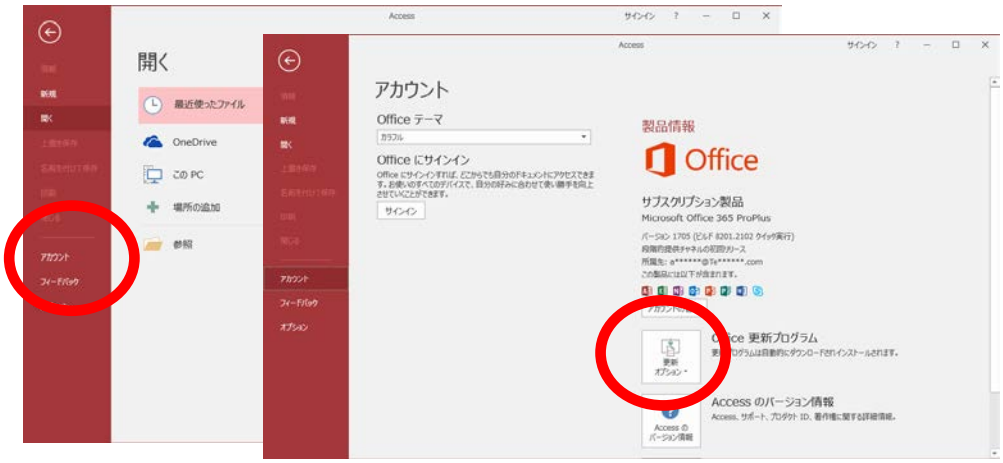
マイクロソフトより、2017/10/10 Update にて修正版が公開されました。

以下の手順で、設定の確認、最新版へのアップデートを行ってください。

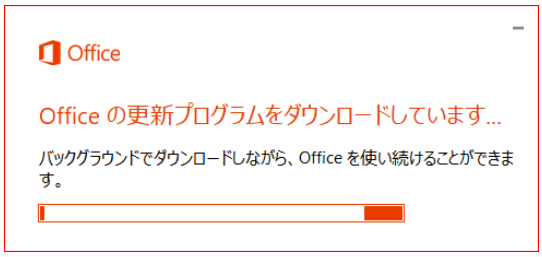
手順①　Access2016 の自動更新が有効になっているか確認する

Access を起動し「他のファイルを開く」をクリック

「アカウント」をクリックし、「Office 更新プログラム」の「更新オプション」から「更新を有効にする」にします。



手順②
同じメニュー「Office 更新プログラム」の「更新オプション」から「今すぐ更新」をクリックします。



更新の途中で、Office 製品を閉じるようメッセージが表示される場合がありますので、
内容に従い、プログラムを終了し、「再試行」をクリックします。

アップデートが完了すると、更新中の画面が終了します。
※終了後、少し時間をおいてください。すぐプログラムを実行しても起動しない場合があります。

手順③

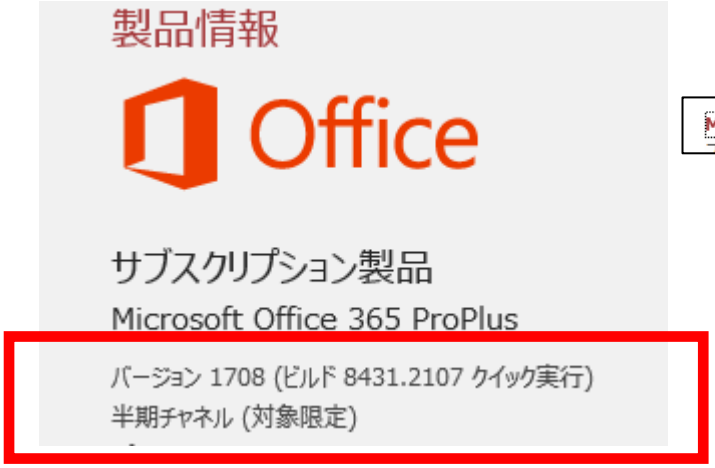
バージョンの確認を行います。Office 製品（Word・Excel・Access）を起動します。

「他のファイルを開く」をクリック→「アカウント」をクリックで確認します。

※「バージョン情報」をクリックして表示されるバージョン情報ダイアログの
　バージョン番号と異なります。

下記のバージョン以上になっていることをご確認ください。

Monthly Channel の場合 （月次チャネル）	ビルド 8431.2094	（リリース日　2017/10/10）
Semi-Annual (Targeted) Channel の場合 （半期チャネル（対象限定））	ビルド 8431.2107	（リリース日　2017/10/10）
Insider スローの場合	ビルド 8528.2126	（リリース日　2017/10/10）



手順④

Access を使用したシステムの起動確認をしてください。

当社オリジナルアプリケーション「LandStation-S」、「LandStation-Y」について、通常起動できない場合は、システムの再インストールを行ってください。

手順⑤

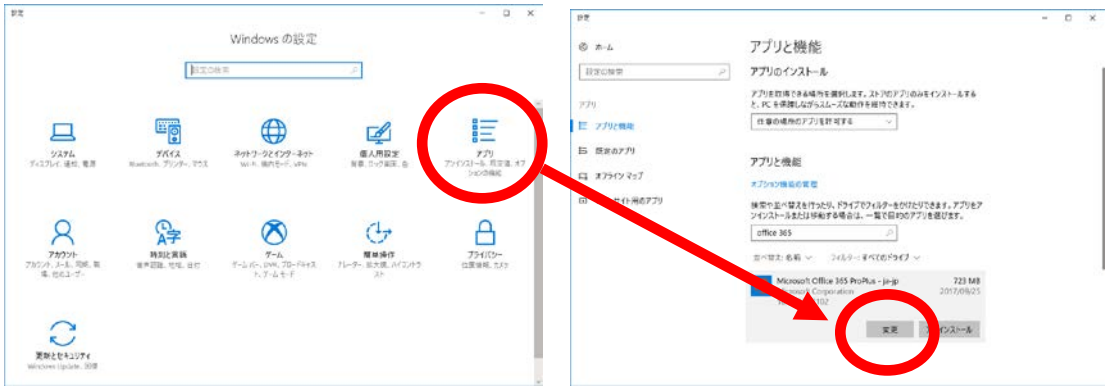
システムの起動が確認できましたら、作業が完了です。

注意

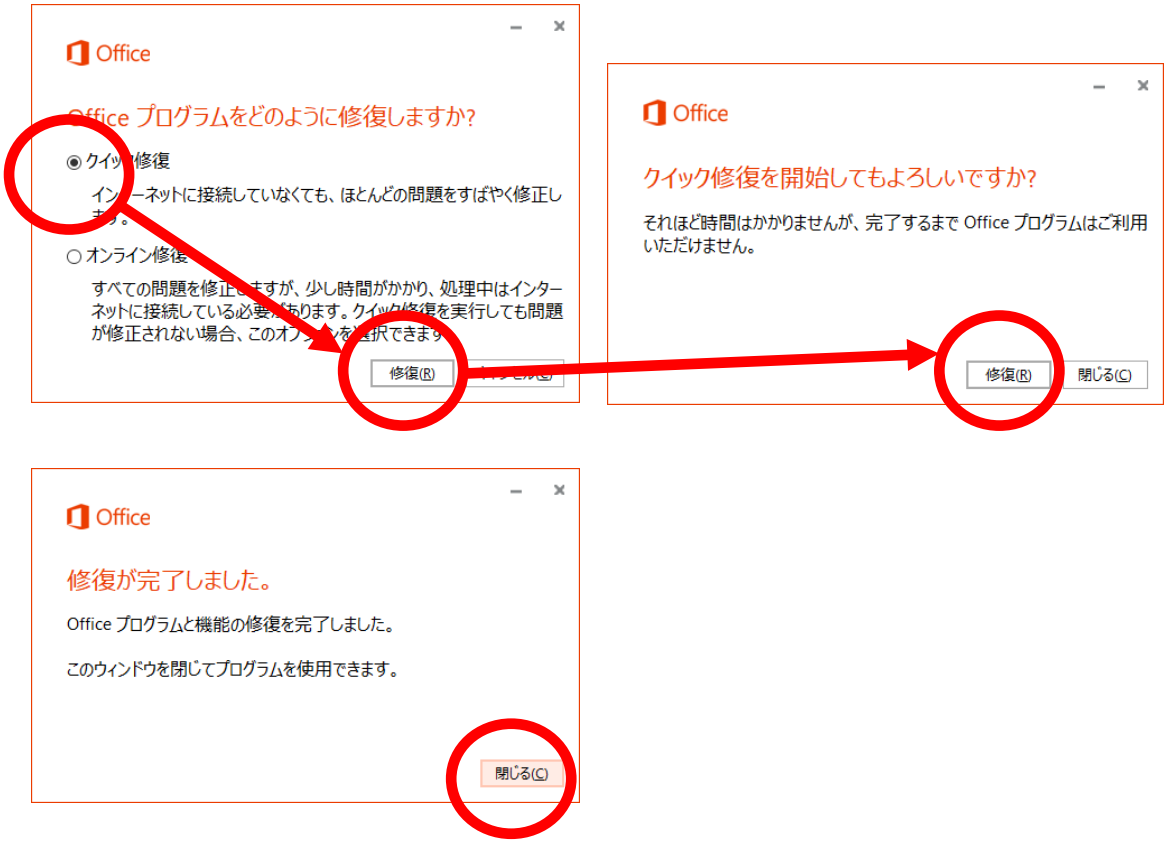
・場合によって、更新プログラムのダウンロード処理中、エラーで終了する場合があります。その際は、以下の手順でクイック修復をお試しください。

(Windows10 の場合)

「スタート」ボタンを右クリックし、「アプリと機能」を起動します。「Microsoft Office 365 ProPlus-ja-jp」を選択し、「変更」を実行します。



「クイック修復」を行ってから②を再度実行してください。



(Windows8.1の場合)
コントロールパネルを開き、「プログラム」をクリックします。
「プログラムと機能」をクリックします。
「Microsoft Office 365 ProPlus-ja-jp」を選択し、「変更」を実行します。
Officeのクイック修復からは、前項の手順をご確認ください。

(Windows7の場合)
コントロールパネルを開き、「プログラム」をクリックします。
「プログラムのアンインストール」をクリックします。
「Microsoft Office 365 ProPlus-ja-jp」を選択し、「変更」を実行します。
Officeのクイック修復からは、前項の手順をご確認ください。